

令和8(2026)年度

特別選抜学生募集要項

農学部

- ・社会人入試
- ・私費外国人留学生入試

工学部

- ・私費外国人留学生入試



東京農工大学

Tokyo University of Agriculture and Technology

注 意

※この要項には、出願に必要な次の書類「本学所定用紙」がとじ込まれていますので確認してください。

本 学 所 定 の 用 紙	社 会 人 用	私 費 外 国 人 留 学 生 用	用 紙 の あ る 場 所	
			本 要 項 中 と じ 込 み	本 要 項 添 付 封 筒 内
1. 入学志願票・写真票・受験票	○	○		○
2. 入学検定料払込用紙〔特別選抜用〕	○	○	○	
3. 志望理由書（農学部社会人用）	○		○	
4. 職歴調書（農学部社会人用）	○		○	
5. 在職証明書（農学部社会人用）	○		○	
6. 履歴書（私費外国人留学生用）		○	○	
7. 受付用・連絡受信用シール	○	○		○
8. 受験関係書類送付用封筒（洋5）	○	○		○
9. 出願書類用封筒（角2）	○	○		○

重 要

本要項に記載した情報は令和 7 年(2025 年)8 月時点の内容です。

本要項の公開後であっても、選抜方法や日程等に変更が生じる可能性があります。

出願にあたっては、必ず本学ホームページにて最新の情報を確認してください。

【本学ホームページ「重要なお知らせ」】

https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi_gakubu/info/



目 次

入学定員および募集人員	1
東京農工大学アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	2
社会人入試（農学部）	6
私費外国人留学生入試（農学部・工学部）	11
各特別選抜に共通する事項	17
入学者選抜における評価のポイントと方法および合否判定について	23
交通案内・所在地	裏表紙

入学定員および募集人員

〔農学部〕

学 科 名	入 学 定 員	募 集 人 員						
		前期日程試験	後期日程試験	ゼミナール入試	学校推薦型選抜	学校推薦型選抜 (産業動物獣医師養成枠)	社会人入試	私費外国人留学生入試
生 物 生 産 学 科	57 人	38 人	13 人		6 人		若干名	若干名
応 用 生 物 科 学 科	71 人	47 人	16 人		8 人		若干名	若干名
環 境 資 源 科 学 科	61 人	40 人	12 人	3 人	6 人		若干名	若干名
地域生態システム学科	76 人	53 人	15 人		8 人		若干名	若干名
共 同 獣 医 学 科	35 人	25 人	6 人		4 人	若干名 (最大2名程度)		若干名
学 部 計	300 人	203 人	62 人	3 人	32 人			

- (注) 1. 前期日程の募集人員には、学校推薦型選抜（産業動物獣医師養成枠）、社会人入試および私費外国人留学生入試の「若干名」を含みます。ただし、学校推薦型選抜（産業動物獣医師養成枠）、社会人および私費外国人留学生入試は選抜の結果、合格者なしとなる場合があります。
2. ゼミナール入試および学校推薦型選抜の合格者数が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は前期日程の募集人員に加えます。

〔工学部〕

学 科 名	入 学 定 員	募 集 人 員				
		前期日程試験	後期日程試験	SAIL入試	学校推薦型選抜	私費外国人留学生入試
生 命 工 学 科	81 人	42 人	25 人	7 人	7 人	若干名
生体医用システム工学科	56 人	28 人	18 人	6 人	4 人	若干名
応 用 化 学 科	81 人	42 人	36 人		3 人	若干名
化 学 物 理 工 学 科	81 人	41 人	31 人	5 人	4 人	若干名
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	102 人	52 人	37 人	5 人	8 人	若干名
知能情報システム工学科	120 人	64 人	42 人	7 人	7 人	若干名
学 部 計	521 人	269 人	189 人	30 人	33 人	

- (注) 1. 前期日程の募集人員には、私費外国人留学生入試の「若干名」を含みます。ただし、私費外国人留学生入試は選抜の結果、合格者なしとなる場合があります。
2. SAIL入試および学校推薦型選抜の合格者数が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は前期日程の募集人員に加えます。

東京農工大学アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

（前文）

東京農工大学は、東京武蔵野に位置し、その歴史は、1874年に設置された内務省農事修学場および蚕業試験掛をそれぞれ農学部、工学部の創基とし、1949年に大学として設置され、前身校を含め長きに亘る歴史と伝統を有する大学です。この建学の経緯から、人類社会の基幹となる農業と工業を支える農学と工学の二つの学問領域を中心として、幅広い関連分野をも包含した全国でも類を見ない特徴ある科学技術系大学として発展してきました。

20世紀の社会と科学技術が顕在化させた「持続発展可能な社会の実現」に向けた課題を正面から受け止め、農学、工学およびその融合領域における自由な発想に基づく教育研究を通して、世界の平和と社会や自然環境と調和した科学技術の進展に貢献するとともに、課題解決とその実現を担う人材の育成と知の創造に邁進することを基本理念としています。この基本理念を「使命志向型教育研究－美しい地球持続のための全学的努力」(MORE SENSE: Mission Oriented Research and Education giving Synergy in Endeavors toward a Sustainable Earth) と標榜し、自らの存在と役割を明示して、21世紀の人類が直面している課題の解決に真摯に取り組んでいます。

（学士課程）

東京農工大学は、学士課程において、学生の自主的・自律的な学習活動を尊重し、科学技術系の大学に相応しい学識、知の開拓能力、課題探求能力、問題解決能力を兼ね備えた人材の育成を行っています。

本学の理念と以下に掲げる農工両学部の教育目的に応じて、本学で学ぶことに明確な目的を持った人の入学を求めています。特に、自然や科学技術に関心を持ち、意欲と主体性を持って勉学に励む人を、国内外から広く受け入れます。

農学部では、農学、生命科学、環境科学、獣医学分野の諸問題の解決と持続発展可能な社会の形成に資するため、広く知識を授けるとともに基礎的専門知識を授け、豊かな教養、高い倫理観と国際感覚を具備し、共生社会を構築して人類社会に貢献できうる、先駆的で人間性豊かな人材を育成することを目的としています。

工学部では、工学分野の科学技術に関する基礎および専門知識・技術を授け、大自然に対する真理の探究心と解決すべき諸問題の本質を見抜く能力を育成します。また、持続可能な社会の実現に生かすことのできる幅広い教養と専門知識を有し、人類社会に貢献できうる、先駆的で人間性豊かな人材を育成することを目的としています。

上記の目的を達成するため、本学は入学を希望する学生に対し、アドミッション・ポリシーにおいて、次のような資質、素養、能力等を求めます。

農学部（学士課程）アドミッション・ポリシー

（学びの目的）

農学部においては、農学、生命科学、環境科学、獣医学分野の諸問題の解決と持続発展可能な社会の形成に資するため、広く知識を授けるとともに、専門の学芸を教授し、知的、道徳的及び应用能力を展開させて優れた能力を有する人材を養成することを目的とします。

（アドミッション・ポリシー）

- I. 高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有し、課題を解くことができ、理数系科目や英語科目について、実践的・体験的学習から得られた知識・知見・技術を有している者。
- II. 人類が直面している諸課題に対し、多面的に考察して判断し、自分の考えをまとめ、日本語で他者にわかりやすく表現できる者。
- III. 地域社会や国際社会における食料・生命・資源・環境に関する様々な問題に関心を持ち、身に付けた知識を生かして主体的に考え、他人と協力・協働して、これらの問題解決に立ち向かう意欲を持つ者。

生物生産学科

（教育目標）

生物生産学科は、日本および世界の農業を広く深く理解するとともに、農業に関わる高度な専門的知識を身につけ、生産技術環境、植物生産、動物生産および農業経営経済の分野において優れた基礎的・応用的能力を有する、広い視野に立つ人材を養成します。

（アドミッション・ポリシー）

1. 人類が直面する食料・農業・農村問題、持続的農業等の問題に関心があり、農業に関わる高度な専門的知識を身につけたいという意欲を持つ者。
2. 生物学等の理科系科目ならびに国語・数学・英語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

応用生物科学科

（教育目標）

応用生物科学科は、分子生命化学、生物機能化学、生物制御学などのバイオサイエンス・バイオテクノロジーの分野において優れた基礎的・応用的能力を有する、広い視野に立つ人材を養成します。

（アドミッション・ポリシー）

1. バイオサイエンス・バイオテクノロジーの分野に関心があり、それらの分野での活動を通じて社会的、国際的に貢献したいという意欲を持つ者。
2. 生物学・化学等の理科系科目ならびに国語・数学・英語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

環境資源科学科

（教育目標）

環境資源科学科は、人類が地球環境と調和して生きていくための科学的基盤を創成することを目指し、生物学、化学、物理学などの自然科学に関する基礎学力を身につけ、環境や資源に関する問題解決に貢献しうる洞察力和探究心をそなえた人材を養成します。

（アドミッション・ポリシー）

1. 環境や資源に関する諸問題に関心があり、そうした諸問題の解決に貢献したいという意欲を持つ者。
2. 生物学・化学・物理学等の理科系科目ならびに国語・数学・英語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

地域生態システム学科

（教育目標）

地域生態システム学科は、森林・農村・都市を連続した地域と捉え、農の営みや自然と人間活動の多様な関係を対象として、自然科学と人文社会科学の協働による地域管理・計画に関する知識を身につけ、企業・研究機関・行政機関・地域社会における問題解決型の有能な人材を養成します。

（アドミッション・ポリシー）

1. 地域の生態や生産・社会の管理・計画・再生などに関わる諸問題に関心があり、その解決にグローバルな視点をもって貢献したいという意欲を持つ者。
2. 数学・理科・英語等の基礎科目に十分な学力を有するとともに、社会系の科目にも興味をもつ者。

共同獣医学科

（教育目標）

獣医師は人類と動物の健康と福祉に貢献するという理念に基づき、本共同獣医学科は、高度獣医療の提供、人類の健康と食の安全、生命科学研究の発展に活躍できる国際的な視野を持つ人材を養成します。

（アドミッション・ポリシー）

1. 獣医師としての目標を持ち、獣医学の発展に貢献しようとする意欲を持ち、自然や生命現象に関心を持ち、それを探究しようとする意欲を持つ者。
2. 生物学等の理科系科目ならびに国語・数学・英語等の基礎科目に十分な学力を有するとともに、読解力や科学的応用力を有する者。

工学部（学士課程）アドミッション・ポリシー

（学びの目的）

工学部においては、工学分野の科学技術に関する基礎、専門知識・技術、専門性を発揮するために役立つ論理的思考力、表現力、多様性を受容する力や協働性を育む教養を学ぶ機会を提供します。

主体性を持って人生を切り開いていくために必要な専門性と、人類が直面している諸課題に対し、多面的に考察して判断し、自分の考えをまとめ、他者にわかりやすく表現することができる能力を有する人材を養成することを目的とします。

（アドミッション・ポリシー）

- I. 大自然の真理に対する探求心とモノ作りマインドを持ち、理工学分野の科学技術に関心があり、身に付けた知識を生かして主体的に考え、他人と協力・協働して、持続可能な社会の実現に立ち向かう意欲を持つ者。
- II. 高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有し、課題を解くことができ、理数系科目や英語科目について、実践的・体験的学習から得られた知識・知見・技術を有している者。

生命工学科

（教育目標）

生命工学科は、生命に関連する科学技術全てを包含するため、極めて多彩な学問領域を取り扱います。これらの学問領域の基礎知識を網羅的に習得した上で、最先端の技術力、論理的な思考力・実行力および国際的コミュニケーション能力を身につけた、あらゆる生命工学分野のニーズに即応して活躍できる国際的な技術者・研究者を養成します。

（アドミッション・ポリシー）

1. 最先端の生命工学分野に強い関心があり、研究者・専門技術者として社会のニーズに対応しつつ活躍したいという意欲を持つ者。
2. 生物学・化学・物理学等の理科系科目、ならびに数学・英語・国語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

生体医用システム工学科

（教育目標）

生体医用システム工学科は、現代医療における計測・診断技術に必要な物理学や電子情報工学等を融合した形で体系的に学ぶことで、医療にかかわる工学技術と生物学・医学とを総合的かつ深く理解する能力を有し、従来の学問体系に捉われない柔軟な発想のもとに革新的な生体医用工学技術の研究開発を行うことができる人材を養成します。

（アドミッション・ポリシー）

1. 工学的アプローチによる医療技術の研究開発に関心があり、物理学や電子情報工学といった工学技術を融合的に学び新たな生体医用工学技術を創出したいという意欲を持つ者。
2. 物理学・化学・生物学等の理科系科目、ならびに数学・英語・国語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

応用化学科

（教育目標）

応用化学科は、現代社会を支える化学・材料科学領域における諸問題を理解し、解決するために、基礎力、応用力、創造力に立脚した高機能先端材料の創製を通して、最先端の化学が関連する広範な産業に貢献できる人材を養成します。

（アドミッション・ポリシー）

1. 自然、生命、環境、エネルギー等の分野に関係する幅広い化学・材料科学に関心があり、これらの分野での研究開発に必要な基礎力をしっかりと身に付けた上で、最先端の化学・材料科学分野において活躍したいという意欲をもつ者。
2. 化学・物理学等の理科系科目、ならびに数学・英語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

化学物理工学科

(教育目標)

化学物理工学科は、化学と物理の両方を総合的に学ぶことで、社会的ニーズが高まっているエネルギー・環境等のグローバルな課題に果敢に挑戦し、それらを解決できる実践力を涵養します。さらに、課題の全体像をシステムとして俯瞰し、ブレイクダウンし、さらに数理的に取り扱うことで課題の俯瞰・詳細化・最適化を行い、基本原理に立脚した要素技術・システムを提案し開発できる高度グローバルエンジニアを養成します。

(アドミッション・ポリシー)

1. 化学・物理学全般はもちろんのこと、エネルギー、新素材、環境などに関心があり、課題に対して化学と物理学の両視点・方法論から問題を分析して、新しい解決策を創造し、国際的な視野を持つエンジニアとして活躍したいという意欲を持つ者。
2. 化学・物理学等の理数系科目、ならびに数学・英語・国語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

機械システム工学科

(教育目標)

機械システム工学科は、機械システム工学の発展と革新を通じて、持続可能かつスマートな社会を実現し、人類のフロンティアを開拓するイノベーション人材を育成します。数学・物理を基盤として機械システム工学全般に係る基盤教育を推進するとともに、機械物理科学と知能情報技術等の先端知識や、分野横断的な知を融合した専門教育を実施します。知的好奇心、洞察力と創造力、社会性と倫理観、課題解決力、語学力と国際性を発揮して世界で活躍する技術者を養成します。

(アドミッション・ポリシー)

1. 機械システム工学全般に関心があり、持続可能かつスマートな社会を実現し、また人類のフロンティアを開拓すべく機械システム工学を発展・革新させたいという意欲を持つ者。
2. 数学・物理学等の理数系科目、ならびに英語等の基礎科目にも十分な学力を有している者。

知能情報システム工学科

(教育目標)

知能情報システム工学科は、人間と親和性の高い知的な情報システムの創出ならびに次世代の情報社会の基盤となる高度情報システムの構築に必要な教育研究を行います。コンピュータのしくみやプログラミングなど情報工学の基礎から最新の人工知能まで、知能情報システム工学の専門技術を幅広く習得し、現代社会が抱える諸問題の解決に貢献する高度ITイノベーション人材を養成します。

(アドミッション・ポリシー)

1. 先端的な情報システムの構築、知能情報技術の創出など、新しい情報システムを創り出すことに興味があり、最先端技術の研究者・技術者としてグローバルに活躍したいという意欲を持つ者。
2. 数学・物理学等の理数系基礎科目、ならびに英語・国語等の基礎科目に十分な学力を有している者。

社会人入試

〔農 学 部〕

趣 旨

農学部では、社会人としての実践的な経験を通じて、勉学に強い意欲を持った者に高等教育を受ける機会を与えることを目的として社会人入試を実施しています。

実施学科・募集人員

学 科 名	生物生産学科、応用生物科学科、環境資源科学科、地域生態システム学科
募集人員	各学科若干名

社会人入試
(農学部)

農学部では、夜間に授業は開講していません。

出 願 要 件

令和8年3月31日までに満23歳に達し、社会人としての経験を通算5年以上（満5年を含む。）有する者で、次の各号のいずれかに該当する者です。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和8年3月までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育または通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者および令和8年3月までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち次の各項目の一つに該当する者および令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（昭和56年文部省告示第153号）
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準（平成17年文部科学省告示第137号）を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者（平成17年文部科学省告示第167号）
 - ④ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者

----- 社会人としての経験とは -----

- ・公務員・会社員・団体職員・自営業者の就業経験が社会人としての経験に当たります。なお、当該経験に当たる経歴は、「職歴調書」の欄にすべて記載してください。
- ・全日制の学校に在籍していた期間は社会人としての経験の期間に入りませんが、就業しながら定時制・通信制の学校に在籍していた期間は当該経験に当たります。

- ・社会人としての経験は、令和8年3月31日において通算5年以上（満5年を含む。）あることが必要です。
- ・正社員ではなく、派遣社員等として週30時間以上の勤務を定期的に行っている（いた）者についても受験を認めます。その場合は、週当たりの勤務時間を40時間で割り、算出した勤務年数の期間が出願日において5年を超えることが明確に証明されている必要があります。なお、有効な証明（出願書類⑦ 在職証明書欄に書いてあるもの）が提出できない場合、受験を認めないことがあります。

出 願 手 続

(1) 出願期間

令和8年1月15日(木)から1月21日(水) **17時までに簡易書留にて必着**

受付最終日（1月21日17時）までに、簡易書留の郵送により到着したものを受理します（必着）。ただし、簡易書留で1月19日までの発信局消印のあるものに限り、1月21日17時以降に到着したものも受理します。郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送してください。

(2) 提 出 先

東京農工大学学務部入試企画課

〒183-8538 東京都府中市晴見町3-8-1

(3) 提出方法

本学所定の出願書類用封筒により、**簡易書留で郵送**してください。（※窓口への持参は受付不可）

(4) 出願書類

本要項とじ込みおよび本要項添付封筒内の本学所定用紙を使用してください。

出願書類等に虚偽の記載をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。

提出済の出願書類は、いかなる事由があっても返却しません。

①	入学志願票 (本学所定用紙)	<p>ア. 出願後の志望学科の変更は認められません。</p> <p>イ. 入学志願票と他の出願関係書類との記載事項が一致しない場合は、すべて入学志願票の記載事項により、本学において処理します。</p> <p>ウ. 入学志願票裏面の「入学志願票等記入上の注意」を参照し、記入してください。</p>	
②	写真票 (本学所定用紙)	<p>たて4cm、よこ3cmの大きさにて出願以前3か月以内に撮影した上半身無帽正面のものを貼り付けてください。白黒・カラーは問いません。</p> <p>なお、試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。</p>	
③	受験票（本学所定用紙）	受験票送付先の住所等を記入してください。	
④	出身学校調査書等	出 願 要 件	証 明 書 類
		<p>高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和8年3月31日までに卒業見込みの者、通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和8年3月31日までに修了見込みの者</p>	<p>調査書（発行者において厳封したもの）</p> <p>ただし、次の（ア）～（ウ）に該当する場合には、④卒業証明書に加えて⑤単位取得証明書または成績通信簿の写し（本人が保管している場合）等の入学志願者が提出できる書類をもって調査書に代えることができます。</p> <p>※なお、出身高等学校等において⑤の資料を発行できない場合は、卒業証明書に加えてその旨を記した証明書等の提出をもって代えることができます。</p> <p>（ア）「指導に関する記録」の保存年限（5年）を超えている場合</p> <p>（イ）指導要録の保存年限（20年）を超えている場合</p> <p>（ウ）廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合</p>

		上記以外の者	修了証明書、成績証明書、合格証明書等 ※なお、高等学校、中等教育学校または通常の課程による12年の学校教育を中途退学した者で、在学中に単位を取得している教科・科目があれば調査書も併せて提出してください。
⑤	志望理由書 (本学所定用紙)	志望理由・学業への抱負等を記入してください。	
⑥	職歴調書 (本学所定用紙)	職歴 (社会人としての経験) 等を記入してください。	
⑦	在職証明書 (本学所定用紙)	「社会人としての経験とは」(p. 6～7) に記載をしている内容 (在職期間、所定内労働時間、職種・勤務内容等) について満たしていることを記した企業等の所属長からの証明書。なお、複数の就業経験をもって出願要件を満たしている場合は、所定用紙を各自でコピーしてください。 ※自営業者の場合 (企業等の所属長からの在職証明書の発行ができない場合) は、確定申告書類の写し、または納税証明書等を提出してください。	
⑧	受付用・連絡受信用 シール (本学所定用紙)	氏名・性別・志望学科および合格通知書等の送付先の住所を記入してください。	
⑨	受験関係書類送付用封筒 (本学所定封筒)	410円分の郵便切手 (速達) を貼り付けてください。 なお、郵便料金の改定があった場合は、改定後の料金分の郵便切手を貼り付けてください。(定形郵便物 (50g 以内) + 速達料金)	
⑩	在留資格等確認書類 (日本国永住許可を得ている者を除く日本国籍を持たない志願者のみ)	在留カードのコピー、マイナンバーの記載のない住民票の写し (原本またはコピー) 等、在留資格及び在留期間が確認できる書類。	

注 意

- (注1) 入学時において現職のまま入学しようとする者は、入学手続の際に企業等の所属長の入学承諾書 (本学所定様式・合格者に配付) を提出してください。
また、入学時まで退職した (する) 場合は、退職 (見込) 証明書 (様式自由) を提出してください。
- (注2) 出願資格および出願資格を証明する書類について疑問がある場合は、出願前に早めに本学学務部入試企画課に照会してください。出願書類に不備がある場合は受け付けられませんので、十分ご注意ください。

入 学 検 定 料

入学検定料 17,000円

- 本学所定の入学検定料払込用紙 [特別選抜用] により検定料17,000円をゆうちょ銀行 (郵便局) 窓口で払い込んでください。
- 払込み後、日附印が押された「振替払込受付証明書」を受け取り、「入学志願票」の所定欄に貼り付けてください。
なお、「振替払込請求書兼受領証」は受領証書となります。改めて本学から受領証書は発行しませんので、大切に保管してください。
- 「振替払込受付証明書」の日附印の押印で入学検定料の納入を確認しますので、**入学検定料の納入は、ゆうちょ銀行 (郵便局) の受付窓口での払込みに限ります。ATMでの払込みはできません。**
- 払込済みの入学検定料は、次の場合を除き、一切返還しません。
 - 入学検定料を払い込んだが本学に出願しなかった (出願書類等を提出しなかったまたは出願書類が受理されなかった) 場合 (返還額17,000円)
 - 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合 (返還額17,000円)
(返還請求方法については巻末「納付金返還申出書」を参照)
- 風水害等の災害に伴う入学検定料免除については、21ページを参照してください。

選 抜 方 法

- (1) 大学入学共通テストを免除し、学力試験、面接、志望理由書、出身学校調査書等を総合して選考します。
- (2) 評価のポイントと方法および合否判定については、23ページを参照してください。

学力試験出題科目

学 科	科 目 名	備 考
生 物 生 産 学 科	理科（化学、生物から1科目選択）、英語	・学力試験の内容は、一般選抜前期日程教科・科目と同じです。 ・理科は出願時に届け出た科目とします。
応 用 生 物 科 学 科		
環 境 資 源 科 学 科	理科（物理、化学、生物から1科目選択）、英語	
地域生態システム学科		

試験日時・試験場

試験日時	令和8年2月25日（水）	10:40～12:00 理科	13:40～14:40 英語
	令和8年2月26日（木）	集合 13:00 面接	
試験場	農 学 部（府中キャンパス）		

- (注1) 理科の試験においては、試験開始時刻20分前までに、指定された席に着いてください。
- (注2) 理科の試験において遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り受験を認めます。
- (注3) 面接の試験においては集合時刻を厳守してください。ただし、集合時刻から30分以内の遅刻であれば面接の受験を認めますが、これを超える遅刻については、真にやむを得ない場合を除き、受験は認められません。

合 格 発 表

日 時	令和8年3月6日（金）午前10時
場 所 等	農学部掲示板（3日間掲示）※1
<p>合格者には合格通知書と入学書類等を合格発表当日に発送します。</p> <p>なお、情報提供の一環として、本学ホームページ（https://www.tuat.ac.jp/）にも、3月6日（金）午前10時頃から3日間※1、合格者の受験番号を掲載する予定ですが、公式の通知は掲示および送付する合格通知書によります。※2</p>	

(※1) 土日・祝日を除く。

(※2) 電話その他による合否に関する問い合わせには、いかなる事由があっても応じません。

入 学 手 続

入学手続については、20ページを参照してください。

「正解または解答例」の開示

社 会 人 入 試	
令和8年3月10日（火）午前11時頃	
本学ホームページ（ https://www.tuat.ac.jp/ ）	開示期間 7日間

開示期間以降は令和8年7月下旬発行予定の令和8年度「入試情報」をご覧ください。

私費外国人留学生入試

〔農学部・工学部〕

実施学部・学科・募集人員

学 部	学 科	募集人員
農 学 部	生 物 生 産 学 科 応 用 生 物 科 学 科 環 境 資 源 科 学 科 地 域 生 態 シ ス テ ム 学 科 共 同 獣 医 学 科	各学科若干名
工 学 部	生 命 工 学 科 生 体 医 用 シ ス テ ム 工 学 科 応 用 化 学 科 化 学 物 理 工 学 科 機 械 シ ス テ ム 工 学 科 知 能 情 報 シ ス テ ム 工 学 科	各学科若干名

出 願 要 件

次の(1)、(2)、(3)、(4)のすべてに該当する者です。

- (1) 日本国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者は除く。）
- (2) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者または有する見込みの者で、次のいずれかに該当する者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程^(注)を修了した者もしくは令和8年（2026年）3月までに修了見込みの者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（昭和56年文部省告示第153号）

(注)「外国において学校教育における12年の課程」とは、地理的、場所的に外国で、滞在国において制度上正規の学校教育に位置づけられたものであることを要します。外国にあるインターナショナルスクールやアメリカンスクール等の出身者は、この要件①によって出願が認められないケースや出願資格の確認に時間がかかる場合があるので、必ず本学学務部入試企画課に問い合わせのうえ、令和7年（2025年）11月11日（火）までに必要な書類を提出してください。
 - ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
 - ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格（ライフエを含む。）を有する者
 - ④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
 - ⑤ グレート・ブリテンおよび北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格またはインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者
 - ⑥ 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を有する者
 - ⑦ アメリカ合衆国カリフォルニア州に主たる事務所が所在する団体であるウェスタン・アソシエー

ション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ、同国コロラド州に主たる事務所が所在する団体であるアソシエーション・オブ・クリスチャン・スクールズ・インターナショナル、同国ジョージア州に主たる事務所が所在する団体であるコグニア、同国マサチューセッツ州に主たる事務所が所在する団体であるニューイングランドアソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ、オランダ王国ホラント州に主たる事務所が所在する団体であるカウンスル・オブ・インターナショナル・スクールズ又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国ロンドンに主たる事務所が所在する団体であるカウンスル・オブ・ブリティッシュ・インターナショナル・スクールズから教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者

- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年（2026年）3月31日までに18歳に達する者

なお、入学資格審査を希望する者は、必ず本学学務部入試企画課に問い合わせのうえ、令和7年（2025年）11月11日（火）までに必要な書類を提出してください。

- (3) 独立行政法人日本学生支援機構が令和7年（2025年）6月または11月に実施する「2025年度日本留学試験」を受験した者（日本留学試験で受験を課する教科等は、15～16ページを参照してください。）

- (4) 英語検定試験

次の英語検定試験のいずれかの基準を満たしている者

TOEIC L&R 500点以上

TOEFL iBT 52点以上

※出願期間の初日からさかのぼって2年以内に受験した試験結果に限ります。

※TOEFL iBTのスコアについては、Test Date スコアを活用します。（My Best スコアは活用しません。）

出 願 手 続

- (1) 出願期間

令和8年（2026年）1月16日（金）から1月26日（月） **17時までに簡易書留にて必着**

受付最終日（1月26日17時）までに、簡易書留の郵送により到着したものを受理します（必着）。

ただし、簡易書留で1月24日までの発信局消印（日本国内）のあるものに限り、1月26日17時以降に到着したものも受理します。（出願書類に記載漏れその他の不備がある場合は受理しません。）

郵便事情を考慮し、十分余裕をもって発送してください。

- (2) 提出先

東京農工大学学務部入試企画課

〒183-8538 東京都府中市晴見町3-8-1

- (3) 提出方法

本学所定の出願書類用封筒により、**簡易書留で郵送**してください。（※本学窓口への持参は受付不可）

- (4) 出願書類

本要項とじ込みおよび本要項添付封筒内の本学所定用紙を使用してください。

出願書類等に虚偽の記載をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。

提出済の出願書類は、いかなる事由があっても返却しません。

①	入学志願票 (本学所定用紙)	<p>ア. 出願後の志望学科の変更は認められません。</p> <p>イ. 入学志願票と他の出願関係書類との記載事項が一致しない場合は、すべて入学志願票の記載事項により、本学において処理します。</p> <p>ウ. 入学志願票裏面の記入上の注意を参照し、記入してください。</p>	
②	写真票 (本学所定用紙)	<p>たて 4 cm、よこ 3 cm の大きさで出願以前 3 か月以内に撮影した上半身無帽正面のものを貼り付けてください。白黒・カラーは問いません。</p> <p>なお、試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。</p>	
③	受験票 (本学所定用紙)	<p>受験票送付先の住所等を記入してください。(住所等は日本国内で受け取り可能な場所に限る。)</p>	
④	卒業 (見込) 証明書 および成績証明書 (注1) (注2)	出 願 要 件	証 明 書 類
		出願要件(2)①、⑦および⑧の者	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業 (修了) 証明書または同見込証明書の原本 ・成績証明書 (高等学校に相当する課程すべてのもの) の原本
		出願要件(2)②の者	<ul style="list-style-type: none"> ・国際バカロレア資格証書のコピー ・最終試験 6 科目の成績評価証明書
		出願要件(2)③の者	<ul style="list-style-type: none"> ・成績の記載されている一般的大学入学資格証明書 (Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife)
		出願要件(2)④の者	<ul style="list-style-type: none"> ・バカロレア資格証書のコピー ・資格試験成績証明書
		出願要件(2)⑤の者	<ul style="list-style-type: none"> ・GCE-A Level または IGCE-A Level の修了証書のコピー ・GCE-A Level または IGCE-A Level の成績証明書
		出願要件(2)⑥の者	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ・バカロレア資格証書のコピー ・資格試験成績証明書
⑤	2025年度日本留学試験 成績確認用書類	<p>以下のうちのいずれか 1 つを提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2025年度日本留学試験の受験票のコピー ・2025年度日本留学試験の成績確認書のコピー ・2025年度日本留学試験の成績通知書のコピー <p>なお、6 月及び11月の試験を両方受験している者は、自身が希望するいずれか一方の試験のものを提出してください。</p>	
⑥	TOEIC L&R または TOEFL iBT の成績証明書 (出願要件は TOEIC L&R 500点以上 TOEFL iBT 52点以上 のいずれか) (注3)	<p>出願期間の初日から遡って 2 年以内に受験した試験の成績証明書の原本。(出願要件は TOEIC L&R 500点以上 または TOEFL iBT 52点以上)</p> <p>※TOEIC L&R 公開テストのデジタル公式認定証は、出願書類として認めません。</p> <p>※TOEFL iBT のスコアは、“Official Score Reports” に限ります。必ず、ETS から本学へ直送してください。(本学の DI コード : C754) 本人が所持している成績証明書 (Test Taker Score Report) を用いた出願は一切認めません。また、ETS から本学へ直送される “Official Score Reports” が届くには最長 2 か月程度の日数がかかるので、余裕を持った受験計画を立ててください。TOEIC iBT のスコアは、出願期間の前に本学へ届いても問題ありません。年間を通して受付していますが、本学への到着が出願期間を過ぎた場合は出願を受け付けません。</p>	
⑦	受付用・連絡受信用 シール (本学所定用紙)	<p>氏名・性別・志望学科および受験票、合格通知書等の送付先の住所 (日本国内で受け取り可能な住所) を記入してください。</p>	
⑧	履歴書 (本学所定用紙)	<p>年齢は令和 8 年 (2026年) 4 月 1 日現在で記入し、学歴・職歴等は日本語で記入してください。また、学部研究生等の非正規生であったことの履歴については、【職歴等】の欄に記入してください。</p>	

⑨	在留カードのコピーもしくは住民票の写し、または旅券のコピー（注4）	<p>【出願時に国内在住の方】在留カードのコピーもしくはマイナンバーの記載のない住民票の写し（原本またはコピー）</p> <p>【出願時に海外在住の方】旅券のコピー</p>
⑩	受験関係書類送付用封筒（本学所定封筒）	<p>410円分の郵便切手（速達）を貼り付けてください。</p> <p>なお、郵便料金の改定があった場合は、改定後の料金分の郵便切手を貼り付けてください。（定形郵便物（50g 以内）＋速達料金）</p> <p>また、<u>日本国外への発送はできません。</u></p>

注 意

- (注1) 出願書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、必ず日本語訳を添付してください。本人による翻訳で結構です。
- (注2) 成績証明書の原本の返還を希望する者は、事前に本学学務部入試企画課へご連絡ください。
- (注3) TOEFL iBT のスコアについては、Test Date スコアを活用します。（My Best スコアは活用しません。）
- (注4) 出願時に日本国内に在住している方は、在留カードのコピーもしくは市区町村役所が発行したマイナンバーの記載のない住民票の写し（原本またはコピー）、海外在住の方は在留資格および在留期間が明記された査証のページを含んだ旅券のコピーを提出すること。なお、海外在住の方は受験当日に本人のパスポートを必ず持参すること。

入 学 検 定 料

入学検定料 17,000円

- (1) 本学所定の入学検定料払込用紙〔特別選抜用〕により検定料17,000円をゆうちょ銀行（郵便局）窓口で払い込んでください。
- (2) 払込み後、日附印が押された「振替払込受付証明書」を受け取り、「入学志願票」の所定欄に貼り付けてください。
 なお、「振替払込請求書兼受領証」は受領証書となります。改めて本学から受領証書は発行しませんので、大切に保管してください。
- (3) 「振替払込受付証明書」の日附印の押印で入学検定料の納入を確認しますので、入学検定料の納入は、ゆうちょ銀行（郵便局）の受付窓口での払込みに限ります。ATMでの払込みはできません。
- (4) 払込済の入学検定料は、次の場合を除き、一切返還しません。
 - ① 入学検定料を払い込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかったまたは出願書類が受理されなかった）場合
 - ② 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合
 （返還請求方法については巻末「納付金返還申出書」を参照）
- (5) 風水害等の災害に伴う入学検定料免除については、21ページを参照してください。

選 抜 方 法

大学入学共通テストを免除し、面接試験の成績、日本留学試験の成績および各種証明書等を総合して行います。

評価のポイントと方法および合否判定については、23ページを参照してください。

農学部

(1) 日本留学試験の受験教科・科目等

- ① 出題言語は日本語とする。
- ② 受験を課す教科・科目

学 科	日本留学試験で受験を課す教科・科目名	
生 物 生 産 学 科	日本語	
応 用 生 物 科 学 科	数 学	コース 2
共 同 獣 医 学 科	理 科	化学、生物の 2 科目
環 境 資 源 科 学 科	日本語	
地 域 生 態 シ ス テ ム 学 科	数 学	コース 2
	理 科	物理、化学、生物から 2 科目選択

(2) 配点

学 科	項 目	日本語	数 学	理 科	面 接	合 計
全学科	日 本 留 学 試 験	4 0 0	2 0 0	2 0 0	—	8 0 0
	面 接 試 験	—	—	—	2 0 0	2 0 0
	計	4 0 0	2 0 0	2 0 0	2 0 0	1 0 0 0

工学部

(1) 日本留学試験の受験教科・科目等

- ① 出題言語は日本語または英語のどちらでもよい。
- ② 受験を課す教科・科目

学 科	日本留学試験で受験を課す教科・科目名	
生 命 工 学 科	日本語	
	数 学	コース 2
	理 科	物理、化学、生物から 2 科目選択
生 体 医 用 シ ス テ ム 工 学 科 機 械 シ ス テ ム 工 学 科 知 能 情 報 シ ス テ ム 工 学 科	日本語	
	数 学	コース 2
	理 科	物理と「化学、生物から 1 科目選択」の計 2 科目

学 科	日本留学試験で受験を課す教科・科目名	
応 用 化 学 科 化 学 物 理 工 学 科	日 本 語	
	数 学	コース 2
	理 科	物理、化学の 2 科目

(2) 配点

学 科	項 目	日 本 語	数 学	理 科	面 接	合 計
全学科	日 本 留 学 試 験	4 0 0	2 0 0	2 0 0	—	8 0 0
	面 接 試 験	—	—	—	2 0 0	2 0 0
	計	4 0 0	2 0 0	2 0 0	2 0 0	1 0 0 0

試験日時・試験場

面接試験		試験日	集合時刻	試 験 場
面 接 (口頭試 問を含み ます。)	農 学 部	令和 8 年 (2026 年) 2 月 26 日 (木)	13:00	東京農工大学農学部構内 (府中キャンパス) 東京都府中市幸町 3 - 5 - 8 電話 : 042-367-5546
	工 学 部	令和 8 年 (2026 年) 2 月 26 日 (木)	9:00	東京農工大学工学部構内 (小金井キャンパス) 東京都小金井市中町 2 - 2 4 - 1 6 電話 : 042-388-7014

(注1) 集合時刻を厳守し、指定された場所へ集合してください。

(注2) 農学部・工学部ともに、集合時刻から30分以内の遅刻であれば面接の受験を認めますが、これを超える遅刻については、真にやむを得ない場合を除き、受験は認められません。

(注3) 本学の受験票と日本留学試験の受験票 (原本) の両方を必ず持参してください。

合 格 発 表

日 時	令和 8 年 (2026 年) 3 月 6 日 (金) 午前10時
場 所 等	各志望学部の掲示板 (3 日間掲示) ※1
<p>合格者には合格通知書と入学手続書類等を合格発表当日に発送します。</p> <p>なお、情報提供の一環として、本学ホームページ (https://www.tuat.ac.jp/) にも、3 月 6 日 (金) 午前10時頃から 3 日間※1、合格者の受験番号を掲載する予定ですが、公式の通知は掲示および送付する合格通知書によります。※2</p>	

(※1) 土日・祝日を除く。

(※2) 電話その他による可否に関する問い合わせには、いかなる事由があっても応じません。

入 学 手 続

入学手続については、20ページを参照してください。

各特別選抜に共通する事項

受験上および修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）等のある者で、受験上および修学上の配慮を必要とする者は、12月15日（月）までのできるだけ早い時期に申請書を提出してください。申請内容によっては、本学の試験日までに対応できず、配慮できないこともあります。

※事前相談を申請した場合であっても、本学への出願が義務付けられるわけではありません。

※「座布団」「クッション」「タオル」「ひざ掛け」「手袋」「ティッシュペーパー」「ハンカチ」「目薬」の持参使用については、受験上の配慮の申請は不要です。ただし不正行為防止のため「座布団」「クッション」「タオル」「ひざ掛け」「手袋」の使用については、試験当日試験が始まる前までに試験室の監督者に使用の許可を得る必要があります。これらの使用について、大きさ・量等について不安や質問がある場合は、事前相談していただいてもかまいません。

(1) 事前相談の方法

事前相談に当たっては、「(2) 申請書の作成例」に従って申請書を作成し、「(3) 添付資料」に記載された必要書類を添付して提出してください。なお、必要な場合は、本学において志願者等との面談等を行います。

(2) 申請書の作成例（A4判縦。様式は自由ですが、以下の内容を記載してください。）

東京農工大学長 殿	令和 年 月 日
	フリガナ
	氏 名
	生年月日・性別
	住 所 〒
	電話番号
	メールアドレス
東京農工大学を受験したいので、下記のとおり事前に相談します。	
記	
1. 志願する学部・学科	
2. 選抜試験名（社会人入試 等）	
3. 障害等の種類、程度	
4. 受験上希望する配慮事項	
5. 修学上希望する配慮事項	

(3) 添付資料

- ①医師の診断書原本
- ②障害者手帳（写）等、参考となる資料

(4) 提出・問い合わせ先

東京農工大学学務部入試企画課
〒183-8538 東京都府中市晴見町3-8-1
電話 042-367-5837、5544

受験上の注意

- (1) 受験者は、試験当日必ず本学から交付された受験票を持参してください。
- (2) 私費外国人留学生入試の受験者は、本学の受験票のほかに、2025年度日本留学試験の受験票（原本）も必ず持参してください。
- (3) 本学の受験票は、入学手続の際にも必要となりますので、紛失しないよう保管しておいてください。
- (4) 本学の受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。
 - ① 筆記用具（黒鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。）、直線定規）
 - ② 時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。）
 - ③ その他（眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬）
上記以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- (5) 座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む。）については、試験当日試験開始前までに監督者に許可を得ることで、試験時間中に使用することができます（受験上の配慮申請不要）。英文・漢字・地図等の記載のないもの（ワンポイント程度のメーカーロゴ、洗濯表示などを除く）（無地のものが望ましい）。使用を許可するにあたり、監督者がこれらの用品に不正行為の疑いがないか確認します。他の受験者に影響がある大きさのものやその判断が難しい場合は事前に問い合わせてください。
- (6) 試験時間中に、次のものを使用してはいけません。
 - ① コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具（直線定規を除く。）
 - ② 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類
これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとな不正行為となることがあります。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。
- (7) 試験時間中に使用してはいけない電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってください。また、これらを時計として使用することは認めません。当日の取扱いについては、監督者の指示に従ってください。従わない場合は、不正行為とみなすことがあります。
- (8) 集合時刻を厳守し、試験開始時刻20分前までに、指定された席に着いてください。遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り受験を認めます。また、面接の遅刻限度は集合時刻より30分です。
- (9) 社会人入試の受験者は、英文字や地図等が印刷されている上着等は着用しないでください。着用している場合は脱いでもらうことがあります。また、耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合がありますので使用できません。
- (10) 社会人入試の受験者は、学科が指定した「学力試験出題科目」を1科目でも受験していなかった場合、合否判定の対象となりません。また、それ以後の科目を受験することはできなくなります。

不正行為

- (1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、本学の受験を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとることがあります。
 - ① 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。
 - ② カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から

答えを教わることなど。)をすること。

- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ④ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑥ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - ⑦ 試験時間中に、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具(直線定規を除く。)を使用すること。
 - ⑧ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
 - ⑨ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- (2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、(1)と同様です。
- ① 試験時間中に、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具(直線定規を除く。)や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など。)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
 - ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

その他の注意

- (1) 出願書類等に虚偽の記載をした場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (2) 出願要件等について疑問がある場合には、願書提出前に本学学務部入試企画課に照会してください。
- (3) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」および「国立大学法人東京農工大学個人情報の保護に関する規程」に基づいて、次のとおり取り扱います。
 - 1) 出願書類に記載された個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
 - 2) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
 - 3) 入学者の個人情報については、①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
 - 4) 上記1)～3)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行うことがあります。受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部または一部を提供します。
- (4) 東京農工大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人東京農工大学安全保障輸出管理規程」を定め、学生の受入に際し厳格な審査を行っています。規制事項に該当する場合には、本学から経済産業省への許可申請が必要となり、すぐに教育が受けられない場合や研究ができない場合があります。また、本学からの許可申請について、経済産業省が国際平和・安全の維持の観点から不許可とした場合、結果的に本学での教育が受けられない場合や研究ができない場合があります。
- (5) 災害等により不測の事態が発生した場合、入試に関する情報提供は主に本学ホームページにて行いますので、受験の直前は特に注意してください。

【本学ホームページ「重要なお知らせ」】

https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi_gakubu/info/



入 学 手 続

入学手續の詳細は、合格通知書と一緒に発送する入学手續書類等で確認してください。

(1) 入学手續方法

- ① 入学料を納入し、入学手續書類を期日までに必着で郵送してください。
- ② やむを得ず郵送できない場合は、必ず事前に連絡してください。

特別選抜 の 種 類	社会人入試 私費外国人留学生入試
期 日	令和8年（2026年）3月15日（日）16時必着
郵 送 先	東京農工大学学務部学務課 〒183-8538 東京都府中市晴見町3-8-1 問い合わせ先 042-367-5537
そ の 他	「簡易書留速達」で、必ず本学への配達日を確認してから送付してください。

(2) 納入金

納 入 金	入学料	282,000円
	授業料	321,480円（令和8年度前期分）年額：642,960円

- ① 授業料は原則として口座振替（自動引落し）となります。引落日は、毎年、前期分は5月27日、後期分は11月27日となります。（口座振替手数料は大学が負担します。）
- ② 授業料改定が行われた場合には、新授業料が適用されます。
- ③ 入学料および授業料の納入方法は、後日お知らせします。
- ④ 本学では、講義、実習及び演習に係る交通費、宿泊費及び実施費などの必要な経費について、入学後に必要額を別途負担していただきます。

(3) 提出書類

- ① 本学受験票
- ② 日本留学試験受験票（私費外国人留学生入試のみ）
- ③ その他の提出書類は、合格通知書と一緒に発送します。

(4) 留意事項

- ① 合格者が令和8年3月15日（日）までに入学手續を行わなかった場合は、本学への入学の意思がなく、入学を辞退した者として取り扱います。
- ② 合格通知書および入学手續書類が令和8年3月10日（火）12時までに届かない場合には、3月10日（火）12時から17時までに次の問い合わせ先へお問い合わせください。

【問い合わせ先】

農学部（社会人入試・私費外国人留学生入試） …… 府中地区事務部学生支援室入学試験係
電話：042-367-5546

工学部（私費外国人留学生入試） …… 小金井地区事務部学生支援室入学試験係
電話：042-388-7014

風水害等の災害に伴う入学検定料の免除について

本学では、風水害等の災害を受ける等やむを得ない事情により、入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合には、各入学試験において入学検定料を免除することがあります。

入学検定料免除の要件および申請方法については、学務部入試企画課まで問い合わせてください。

【問い合わせ先】 東京農工大学学務部入試企画課 電話：042-367-5837、5544

入試情報の公表

- ① 本学では「東京農工大学入試情報」を発行しています。令和7年度の「入試情報」を希望する場合は、学務部入試企画課へ申し込んでください（本学ホームページでも閲覧できます）。
- ② 「入試情報」の申し込みは、請求用封筒に角形2号の返信用封筒を入れ、表のあて名の横に「入試情報請求」と朱書きで明記してください。なお、返信用封筒には215円分切手を貼り付け、「送り先」を記載し、「ゆうメール」と記載してください。

『令和7年度「入試情報」』の主な内容

- ◇学部1年次入学試験 令和8（令和7年度実施）年度入試情報
 - 令和8年度入学試験概要等
 - ・入学試験の種類
 - ・日程
- ◇令和7年度入学試験結果
 - ・志願者数、受験者数、合格者数、入学者数等
 - ・合格最高・最低・平均点
 - ・志願者・合格者の男女比・現浪比・都道府県別調べ
 - ・採点・評価と合否判定等について
 - ・入学試験問題
 - ・入学試験正解または解答例
- ◇学部編入学試験 令和8（令和7年度実施）年度入試情報
- ◇入試Q&A

『令和8年度「入試情報」』は令和8年7月下旬に発行を予定しています。

本要項に関する問い合わせ先

東京農工大学学務部入試企画課

〒183-8538 東京都府中市晴見町3-8-1
電話 042-367-5837、5544

農学部

東京農工大学府中地区事務部学生支援室入学試験係

〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8
電話 042-367-5546

工学部

東京農工大学小金井地区事務部学生支援室入学試験係

〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16

電話 042-388-7014

受付時間 月曜日から金曜日まで 9:00~12:00 13:00~17:00 (土日・祝日・年末年始を除く。)

電話等による問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

入学者選抜における評価のポイントと方法および合否判定について

選 抜 の 種 類	評価のポイントと方法	合否判定について
社 会 人 入 試 (農 学 部)	学力試験、面接、志望理由書、 出身学校調査書等により評価 する。	志望理由書により、農学部における適性および学 習意欲を測る。 学力試験、面接、出身学校調査書等について評価 を行い、学科への適性を勘案しつつ、原則として評 価値の高い順から合格者とする。
私 費 外 国 人 留 学 生 入 試 (農学部・工学部)	面接、日本留学試験の成績お よび各種証明書等により評価 する。	面接、日本留学試験の総合成績の高い順に合格者 とする。

本要項に掲載した情報は令和7年8月時点での内容であり、今後変更する可能性がありますので、本学からの発表についてご注意ください。

なお、入学者選抜方法等について、入学希望者および関係者へ速やかに周知すべき入試情報については、本学ホームページ (https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi_gakubu/info/) に掲載することとしておりますので、必ずご確認ください。

【本学ホームページ】



入学検定料払込用紙 [特別選抜用]

- ・本払込用紙に、志願者（ご依頼人）の住所・氏名を記入し、志願する入試を○で囲んだうえで出願期限までにゆうちょ銀行（郵便局）窓口で払い込んでください。（ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。）
- ・右端の「振替払込受付証明書（お客さま用）」 **大学提出用** を、入学志願票の所定欄にはがれないように裏の全面にのり付けして貼り付けて提出してください。（ゆうちょ銀行（郵便局）の日附印のないものは無効です。）
- ・「振替払込請求書兼受領証」は受領証書となります。改めて本学から受領証書は発行しませんので、大切に保管してください。
- ・振込手数料は、志願者本人の負担となります。

切 り 取 っ て ご 使 用 く だ さ い

00	東京	払 込 取 扱 票																					
口座記号番号										金額													
0	0	1	2	0	8		4	6	3	4	2	6				1	7	0	0	0			
加入者名 国立大学法人 東京農工大学										料 金		備考											
通 信 欄										令和 8 年 度 入 学 検 定 料 東京農工大学 特別選抜 ※ 社会人入試 ・ 私費入試（農学部） ・ 私費入試（工学部） （志願する入試を○で囲んでください。） 必ず窓口で払い込み、 <u>A T M（現金自動預払機）は利用しない</u> でください。													
ご依頼人										志願者住所（郵便番号） ※ 志願者氏名（フリガナ） ※ （電話番号 - -） 様										日 附 印			

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。
裏面の注意事項をお読みください。（ゆうちょ銀行）（承認番号東第44194号）
これより下部には何も記入しないでください。

本人保管用

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	0	1	2	0	8		
加入者名	国立大学法人 東京農工大学							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				1	7	0	0	0
ご依頼人	志願者氏名 ※ 様							
料 金	(消費税込み) 日 附 印							
	円							
備考								

この受領証は、大切に保管してください。

記載事項を訂正した場合はその箇所に訂正印を押してください
切り取らないでください

大学提出用

振替払込受付証明書
(お客さま用)

(ご依頼人→郵便局・ゆうちょ銀行→ご依頼人)

口座記号番号	00120-8-463426									
加入者名	国立大学法人 東京農工大学									
払込金額	17,000円									
依頼人住所氏名	※(志願者住所氏名)									
日 附 印										

日附印のないものは無効

(承認番号東証第1247号)

【大学提出用】 （特別選抜）

①この振込用紙を使用し、
ゆうちょ銀行（郵便局）窓口
で払い込んでください。
【ATMは利用しないで
ください。】

②払込の際に日附印を押印し
た「振替払込受付証明書」
（お客さま用）を受取り、
入学志願票の所定欄にはが
れないように裏の全面にの
り付けして貼り付けてくだ
さい。

（注意）

1. ゆうちょ銀行（郵便局）の
日附印のないものは無効
です。
2. ご依頼人住所氏名は、志
願者の住所・氏名を記入
してください。

【本人保管用】

（ご注意）

- ・この用紙は、機械で処理しますので、
金額を記入する際は、枠内にはっきり
と記入してください。また、本票を汚
したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行（郵便局）
の渉外員にお預けになるときは、
引換えに預り証を必ずお受け取りくだ
さい。
- ・この用紙による、払込料金は、ご依頼
人様が負担することとなります。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました
払込書に記載されたおところ、おなま
え等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるも
のですから大切に保管してください。

収 入 印 紙
課税相当額以上
貼 付

印

この場所には、何も記載しないでください。

受験番号	*
------	---

志望学科	東京農工大学農学部				学科
フリガナ		男・女	得意科目		
氏 名					

[illegible]

SAMPLE

1. 志願者本人が記入してください。
2. 記載には黒のボールペンを用い、鉛筆、シャープペンシル、消えるボールペンなどで記載はしないでください。

(農学部社会人用)

受験番号	*
------	---

* 記入しないでください。

職 歴 調 書

フリガナ			性別						
氏 名			男・女	生年月日		昭和 平成	年	月	日
現住所	電話 () —								
学 歴	フリガナ								
	出身 高校等	立	学校	(全日制 定時制 通信制)	科	昭和 平成 令和	年	月	(卒業見込 卒業)
	フリガナ								
	出身 大 学	立	大学	(昼 間 夜 間 通信制)	学部 学科	昭和 平成 令和	年	月	(卒業見込 卒業)
	昭和 平成 令和 年 月 高等学校卒業程度認定試験合格 (大検を含む。)								
職 歴 (社会人としての経験をすべて記入してください。)	在 職 期 間		勤 務 先 名		勤 務 内 容		所 在 地 ・ 電 話		
	(自)	年 月					電話 () —		
	(至)	年 月							
	計(年 か月)							
	(自)	年 月					電話 () —		
	(至)	年 月							
	計(年 か月)							
	(自)	年 月					電話 () —		
	(至)	年 月							
	計(年 か月)							
	(自)	年 月					電話 () —		
(至)	年 月								
計(年 か月)								
(自)	年 月					電話 () —			
(至)	年 月								
計(年 か月)								
社会人としての経験年数 合計 年 か月									

注) 不足する場合は上の様式にならって裏面に記入してください。

ここからきりはなして提出すること

(農学部社会人用)

受験番号	*
------	---

* 記入しないでください。

在 職 証 明 書

フリガナ			男・女
氏 名			
現 住 所	〒		
生年月日	年	月	日生
在職期間	年	月	日 ~ 年 月 日
所 定 内 労 働 時 間	週	日	1 日 時間 分 (休憩時間を除く)
職 種 ・ 勤 務 内 容	SAMPLE		

上記のとおりであることを証明します。

令和 年 月 日

住 所

名 称

役職・氏名



ここからきりはなして提出すること

(私費外国人留学生用)

履 歴 書

受験番号	*
------	---

* 記入しないでください。

フリガナ		性 別	国籍	
氏 名		男・女		
生年月日	昭和 平成 西暦	年 月 日 (歳)	在留資格	

【学 歴】

小学校入学年から詳細に記入してください。(在籍した学校をすべて記入してください。)
なお、「飛び級」や「繰り上げ卒業」等の事実がある場合は、卒業等年月欄に特記してください。

学 校 名	所 在 地 (国名から記入すること)	正 規 の 修学年数	修学 年数	入 学 年 月	卒業・修了・中退・ 転出等年月
	国名 :	年	年	年 月	韓・修 年 月中退 転出
	国名 :	年	年	年 月	韓・修 年 月中退 転出
	国名 :	年	年	年 月	韓・修 年 月中退 転出
	国名 :	年	年	年 月	韓・修 年 月中退 転出
	国名 :	年	年	年 月	韓・修 年 月中退 転出
	国名 :	年	年	年 月	韓・修 年 月中退 転出
以上を通算した学校教育修学年数		年	年		

国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格、フランス共和国のバカロレア資格、英国の GCE-A Level または IGCE-A Level、および欧州連合構成国のヨーロッパ・バカロレア資格取得年月日 (該当者のみ記入)	年 月 日
---	-------

【職歴等】

職歴等をもれなく記入してください。(記入欄が不足する場合は、裏面に記入してください。)

勤務先の名称	所 在 地 (国名から記入すること)	期 間
	国名 :	年 月 ~ 年 月
	国名 :	年 月 ~ 年 月

【注意】

- 1. 志願者本人が記入してください。
- 2. 記載には黒のボールペンを用い、鉛筆、シャープペンシル、消えるボールペンなどで記載はしないでください。

[illegible]

納付金返還申出書

令和 年 月 日

東京農工大学 御中

フリガナ

氏 名

下記のとおり、入学検定料の返還を申し出ます。

記

1. 入試の種類 (社会人 ・ 私費外国人留学生)
2. 志望学部・学科 学部 学科
3. 返還請求の理由・返還金額

※該当するものに☑をつけてください

☐ ①入学検定料を払い込んだが本学に出願しなかった
(出願書類等を提出しなかったまたは出願書類が
受理されなかった) 場合 (返還額17,000円)

☐ ②入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合
(返還額17,000円)
4. 現住所
〒
5. 連絡先電話番号
6. 振込口座 (通帳のコピーを添付すること(私費外国人留学生入試出願者のみ))
【銀行・信用金庫・組合などの場合】

金融機関	銀行	支店	預金種別	普通 ・ 当座 (どちらかに○)
口座番号				
口座名義	フリガナ			出願者との続柄
	氏 名			本人 ・ 父 ・ 母 その他 () (該当箇所 to ○)

【ゆうちょ銀行 (郵便局) の場合】

記号番号		通帳番号		
店番		貯金種別	普通 ・ 当座 (どちらかに○)	口座番号
口座名義	フリガナ			出願者との続柄
	氏 名			本人 ・ 父 ・ 母 その他 () (該当箇所 to ○)

※本様式は入学検定料の返還請求の際にご利用いただくものです。(詳細は次ページのとおりに)。必要な方のみ、コピーしてご利用ください。

7. ☐ 振込口座の通帳の名義と口座番号がわかるページのコピーを添付しました。
(私費外国人留学生入試出願者のみ)

「振替払込請求書兼受領証」(本人保管用) 貼り付け位置
枠内に糊または両面テープで貼り付けてください。

返 還 請 求 方 法

表面の「納付金返還申出書」をコピーしてご利用ください。本様式以外での請求は受け付けません。

下記注意事項を参照し、必要事項を記入の上、「振替払込請求書兼受領証」（本人保管用）を納付金返還申出書の所定位置に糊または両面テープで貼り付けし、本学学務部入試企画課（〒183-8538 東京都府中市晴見町3-8-1）へ令和8年3月19日（木）（必着）までに郵送してください。なお私費外国人留学生特別入試出願者のみ、振込口座の通帳の名義と口座番号がわかるページのコピーの添付が必要です。

また、「振替払込受付証明書【大学提出用】」を未提出の場合には、こちらも必ず同封してください。

返還には受理後2か月程度の期間を要します。なお、返還にかかる振込手数料は請求者の負担とします。

・記入上の注意

「1. 入試の種類」は該当するものを丸で囲んでください。

「3. 返還請求の理由・返還金額」は申出書に記載の該当するものに☑をつけてください。下記理由を除き、一切返還を行いません。

①入学検定料を払い込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかったまたは出願書類が受理されなかった）場合（返還額17,000円）

②入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合（返還額17,000円）

「6. 振込口座」はどちらか一方をご記入ください。

※店番・口座番号等が不明の場合は各機関にお問い合わせください。

電話等による問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

※入学志願票などの書き方は、裏面の「入学志願票等記入上の注意」をよく読んで記入のこと。

(入試の種類のを○で囲むこと。)

フリガナ		性別	受験番号	*
氏 名		男・女	志望学部	学部
生年月日	昭和・平成 西暦	年 月 日 (歳)	志望学科	学科

出 願 資 格	フリガナ				高等学校等卒業年月日または 資格取得年月
	出身 学 校	立 高等学校・学校 中等教育学校			
		電話番号 () —			昭和・平成・令和 西暦 年 月
		学校所在地	都・道 府・県	国 名 (外国の学校のみ)	
	その他		国 名 (日本国籍を持た ない志願者のみ)		

志願者連絡先	フリガナ		
	〒	—	
	メールアドレス		
	電話	(自宅)	— —
		(携帯)	— —
	(父母等の連絡先)	— —	

2025 年度日本留学試験で受験した教科・科目にチェック✓印を付けること。

科目 受験 教科・ 目 確 認 欄	日本語	数 学 〔コース2〕	理 科		
			物 理	化 学	生 物

本学「理科」選択科目に✓印を付けること。

選 拔 科 目	物 理	化 学	生 物

(17,000 円)

【大学提出用】

(注意)

1. ゆうちょ銀行（郵便局）の日附印のないものは無効です。
2. ご依頼人住所氏名は、志願者の住所・氏名を記入してください。
3. 納入された入学検定料は原則返還しません。

きりはなさないこと

きりはなさないこと

きりはなさないこと

(入試の種類の中から○で囲むこと。)

受験番号	*
氏 名	
志願学部	学部
志望学科	学科

3か月以内に撮影した
上半身無帽正面、たて
4cmよこ3cmのものを
貼り付けること。
(カラーでも白黒でも可)
写真の裏面には氏名を
記入すること。

きり は な さ な い こ と

特別選抜〔社会人〕受験票

受験票 送付先 住所	〒 —
志願者 氏名	

—裏面の試験時間および注意事項をよくお読みください。—

特別選拔〔私費外国人留学生〕受験票

受験票 送付先 住所	〒 ー
志願者 氏名	

—裏面の試験時間および注意事項をよくお読みください。—

きり は な さ な い こ と

入学志願票等記入上の注意

1. 出願後の志願学科の変更は認めない。
2. 志願票と他の出願関係書類との記載事項が一致しない場合は、志願票の記載事項により、本学において処理する。
3. 黒のボールペンを用いてはっきり書くこと。
4. *印のところは記入しないこと。
(入学志願票・写真票・受験票)
5. 選択肢のあるものは、該当するものを○で囲むこと。
6. 年齢は令和8年(2026年)4月1日現在で記入すること。
7. 出願資格欄は、卒業もしくは卒業見込みの高等学校名または中等教育学校名を記入すること。それ以外は、その他欄に、出願資格の名称（例：○○年○月△△校卒業、○○年度高等学校卒業程度認定試験等）を記入すること。
8. 志願者連絡先は、出願から合格決定までの本人の居所を記入すること。（本学からの連絡はすべてこれによって行う。）
9. この票は、きりとり線以外で折りたたまないこと。
10. 入学検定料の「振替払込受付証明書」を所定欄にはがれないように貼り付けること。（ゆうちょ銀行（郵便局）の日附印が押印されていることを必ず確認すること。）

試 験 日 時 ・ 科 目				
2月25日(水)	理 科	英 語	2月26日(木)	面 接
	10:40～12:00	13:40～14:40		13:00～

- 注 意 事 項
- (1) 試験場の開門時刻は8時20分です。
- (2) 試験開始時刻の20分前までに指定された席に着いてください。遅刻した場合は試験開始後30分以内に限り受験を認めます。
- (3) 試験室に入室してから試験終了まで、退室は認めません。試験中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて、監督者の指示に従ってください。
- (4) 終了定刻に解答を止め、監督者の指示により退室してください。問題冊子は持ち帰りとなります。
- (5) 本学の受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。

①筆記用具（黒鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。）、直線定規）

②時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。）

③その他（眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬）

上記以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- (6) 座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む）については、試験当日試験開始前までに監督者に許可を得ることで、試験時間中に使用することができます。
- (7) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類は、試験室に入る前に必ず電源を切ってください。また、これらを時計として使用することは認めません。当日の取扱いについては、監督者の指示に従ってください。従わない場合は、不正行為とみなすことがあります。
- (8) 英文字や地図等が印刷されている上着等は着用しないでください。着用している場合は脱いでもらうことがあります。
- (9) 試験当日は、試験場・試験室・机上番号のチェックをしてください。
- (10) 写真照合の際、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう監督者が指示することがあります。
- (11) 本学の試験場周辺や最寄り駅等で合否電報等の呼び込みをしている者がいても、本学とは一切関係ないので注意してください。

試験日時・場所				
志望学部	試験日	集合時刻	科目	試験場等
農学部	2月26日(木)	13:00	面 接	府中キャンパス
工学部	2月26日(木)	9:00	面 接	小金井キャンパス

- 注 意 事 項
- (1) 集合時刻を厳守し、指定された場所へ集合してください。農学部・工学部ともに、集合時刻から30分以内の遅刻であれば面接の受験を認めます。
- (2) 試験室に入室してから試験終了まで、退室は認めません。試験中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて、監督者の指示に従ってください。
- (3) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類は、試験室に入る前に必ず電源を切ってください。また、これらを時計として使用することは認めません。当日の取扱いについては、監督者の指示に従ってください。従わない場合は、不正行為とみなすことがあります。
- (4) 試験当日は、試験場に間違いがないか、必ず確認してください。
- (5) 写真照合の際、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう監督者が指示することがあります。
- (6) 本学の試験場周辺や最寄り駅等で合否電報等の呼び込みをしている者がいても、本学とは一切関係ないので注意してください。

特別選抜用 受付用・連絡受信用シール

受付用シール

- このシールは、入学願書の受付名簿として使用するので、太線囲み部分の必要事項をかい書で丁寧記入してください。
- 志望学科の略号は下記のとおりです。

学部	学科	略号
農学部	生物生産学科	A
	応用生物科学科	B
	環境資源科学科	E
	地域生態システム学科	R
	共同獣医学科	V

学部	学科	略号
工学部	生命工学科	L
	生体医用システム工学科	B
	応用化学科	C
	化学物理工学科	U
	機械システム工学科	M
	知能情報システム工学科	A

【受付用シール】

志望学部	氏名	性別	志望学科名 略号を○で囲む
農学部			学科
			A・B・E・R・V
工学部			学科
			L・B・C・U・M・A

連絡受信用シール

- このシールは、「合格通知書」および「入学手続書類」を送付する際に使用するので、かい書で丁寧に記入してください。
- (連絡受信用シールには、) 日本国内で受け取り可能な住所を記入してください。
- 出願後に住所を変更した場合は、すみやかに届け出てください。
- *印欄は記入しないでください。

【連絡受信用シール】

住所 _____

様

*

速 達

410円(郵便料
金の改定があっ
た場合は改定後
の料金)分の切
手を貼り付けて
ください。

様

特別選抜受験関係書類在中

東京農工大学

学務部入試企画課

〒183-8538

東京都府中市晴見町3-8-1

TEL 042-367-5837

郵便局の
窓口から
郵送して
ください。

183-8538

簡易書留

東京都府中市晴見町 3-8-1
東京農工大学

学務部入試企画課 御中

令和8年度 特別選拔出願書類在中

※下記の中から志望を選び○を付け、志望学部、志望学科名を記入してください。

社会人入試 (農学部のみ)		農学部	学科
私費外国人 留学生入試		学部	学科

※住所・氏名を記入してください。

住所	〒	フリガナ	
			氏名

※裏面を必ず確認してください。

社会人入試 出願書類一覧表

この封筒の中に、次の書類が入っているかどうか確認し、チェックしてから提出してください。
一点でも不足書類があると出願を受理できません。必ず提出前に書類がすべて入っていることを確認してください。

出 願 書 類		チ ェ ッ ク 欄
① 入学志願票（入学検定料「振替払込受付証明書」を貼り付けたもの）	一連つづり (本学所定用紙)	
② 写真票		
③ 受験票		
④ 出身学校調査書等		
⑤ 志望理由書	(本学所定用紙)	
⑥ 職歴調書	(本学所定用紙)	
⑦ 在職証明書	(本学所定用紙)	
⑧ 受付用・連絡受信用シール	(本学所定用紙)	
⑨ 受験関係書類送付用封筒	(本学所定用紙)	
⑩ 在留資格等確認書類（日本国永住許可を得ている者を除く日本国籍を持たない志願者のみ）		※日本国籍を持つ志願者は不要

私費外国人留学生入試 出願書類一覧表

この封筒の中に、次の書類が入っているかどうか確認し、チェックしてから提出してください。
一点でも不足書類があると出願を受理できません。必ず提出前に書類がすべて入っていることを確認してください。

出 願 書 類		チ ェ ッ ク 欄
① 入学志願票（入学検定料「振替払込受付証明書」を貼り付けたもの）	一連つづり (本学所定用紙)	
② 写真票		
③ 受験票		
④ 卒業（見込）証明書および成績証明書		
⑤ 2025年度日本留学試験成績確認用書類		
⑥ TOEIC L&R の成績証明書の原本 (TOEFL iBTの成績証明書はETSから本学へ直送)		※TOEFL iBTの成績証明書をETSから直送する場合は不要
⑦ 受付用・連絡受信用シール	(本学所定用紙)	
⑧ 履歴書	(本学所定用紙)	
⑨ 在留カードのコピーもしくは住民票の写し、または旅券のコピー		
⑩ 受験関係書類送付用封筒	(本学所定用紙)	

☆提出書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、必ず日本語訳を添付してください。
 本人による翻訳で結構です。

学生寮・国際交流会館案内

I. 学生寮

本学では、学生の良好な生活と勉学の環境を提供し、共同生活を通じて充実した学生生活に資することを目的に、学生寮を設置しています。小金井キャンパス内には、樺寮（男子寮）および桜寮（女子寮）が、府中キャンパス隣接地には檜寮（男女混住寮）があります。いずれも個室で、樺寮、檜寮は、日本人学生と留学生の混住となっています。

学生寮名	入寮対象	定員	寄宿料 (月額)	共益費 (月額)	退去時 清掃費	設備	所在地
けやきりょう 樺 寮	男子	200 名	30,000 円	15,000 (水道光熱費込)	30,000 円	シャワー・トイレ・ ミニキッチン等	小金井市中町 2-24-16
さくらりょう 桜 寮	女子	18 名	30,000 円	15,000 円 (水道光熱費込)	30,000 円	シャワー・トイレ・ ミニキッチン等	小金井市中町 2-24-16
ひのきりょう 檜 寮	男子 女子	111 名 (男子 49 名 女子 62 名)	37,800 円	2,200 円 (水道光熱費別)	30,000 円	シャワー・トイレ・ ミニキッチン・冷蔵庫等	府中市幸町 2-48-1

注1 退去時清掃費は入寮時に支払います。

注2 上記のほか、必要となる諸経費は寮毎に異なります。入寮者募集要項で確認してください。

注3 寄宿料、共益費等は改定することがあります。

○募集人員（予定）

樺寮 30 名程度 （外国人留学生：5 名程度）

桜寮 若干名

檜寮 20 名程度 （外国人留学生：6 名程度）

○入寮選考

提出書類に基づき、自宅（実家）からの通学時間や家計状況などを総合的に評価し、選考の上、入寮を許可します。

○入寮期間

修業年限以内

○入寮者募集要項の配布（令和8年4月入寮の新入生対象）

【日本人学生】

令和7年12月中旬頃から配布予定です。本学公式サイトから書類一式をダウンロードできます。

https://www.tuat.ac.jp/campuslife_career/campuslife/fukurikousei/gakuryo/

郵送をご希望の場合は、180 円分（郵便料金の改定があった場合は、改定後の料金分）の切手を貼り、返信先の住所・氏名を記載した角形2号の返信用封筒（縦 33.2 cm×横 24.0 cm）を入れた封筒の表に朱書きで「〇〇寮入寮者募集要項請求」と必ず寮名を記入し、学務課学生支援係（下記担当窓口）へ送付してください。

【外国人留学生】

令和8年2月上旬から配布予定です。本学公式サイトから書類一式をダウンロードできます。

<https://www.tuat.ac.jp/international/dormitories/>

○入寮申込期限

入寮者募集要項にてお知らせします。

○担当窓口

東京農工大学学務部学務課学生支援係

〒183-8538 東京都府中市晴見町3-8-1

TEL：042-367-5882 FAX：042-367-5557 E-mail：gakryo@m2.tuat.ac.jp

II. 国際交流会館

本学では、外国人留学生のための寄宿施設として府中キャンパス隣接地と小金井キャンパス内に「国際交流会館」を設置しています。また、本学の留学生は、小平市にある一橋大学国際学生宿舎にも入居することができますが、新入生については国際交流会館のみ応募可となっています。

国際交流会館

名称	居住区分	室数	寄宿料 (月額)	共用経費 (月額)	積立金	設備	所在地
府中 国際交流 会館	単身室	35	5,900 円	14,600 円	30,000 円	シャワー・トイレ・ミニキッチン・ 冷蔵庫等	府中市幸町 2-41
	夫婦室	4	11,900 円	16,200 円	36,000 円	シャワー・トイレ・キッチン・ 冷蔵庫等	
	家族室	4	14,200 円	19,800 円	45,000 円	シャワー・トイレ・キッチン・ 冷蔵庫等	
小金井 国際交流 会館	単身室 A	28	4,700 円	14,600 円	30,000 円	トイレ・ミニキッチン・冷蔵庫等 〔共用〕シャワー	小金井市中町 2-24-16
	単身室 B	12	12,100 円	14,600 円	30,000 円	シャワー・トイレ・ミニキッチン・ 冷蔵庫等	
	夫婦室	3	9,500 円	16,200 円	36,000 円	シャワー・トイレ・キッチン・ 冷蔵庫等	
	家族室	2	14,200 円	19,800 円	45,000 円	シャワー・トイレ・キッチン・ 冷蔵庫等	

一橋大学国際学生宿舎

名称	居住区分	室数	寄宿料 (月額)	共益費 火災保険 (月額)	ISDAK 会費 (月額)	退去時 居室 清掃費	設備	所在地
一橋大学 国際学生 宿舎	単身室	20	24,000 円	3,400 円	2,000 円	12,000 円	トイレ・冷蔵庫等 〔共用〕シャワー・キッチン	小平市学園西町 1-29-1
	夫婦室	6	49,000 円	3,400 円	2,000 円	33,000 円	シャワー・トイレ・ キッチン・冷蔵庫等	
	家族室	6	64,000 円	3,400 円	2,000 円	46,000 円	シャワー・トイレ・ キッチン・冷蔵庫等	

注1 国際交流会館の積立金は入居時に支払います。分割支払い可能です。

一橋大学国際学生宿舎の退去時居室清掃費は、一括で入居時に支払います。

注2 上記のほか水道光熱費その他必要な経費は入居者負担となります。

注3 寄宿料、共用経費等は改定することがあります。

○募集人員

入居者募集要項にてお知らせします。

○入居者の決定

提出書類に基づき、選考のうえ決定します。ただし、応募者多数の場合は抽選になります。

○入居期間

1回の申請につき最長1年 ※詳細は入居者募集要項をご覧ください。

○入居者募集要項の配布（令和8年4月国際交流会館入居の新入生対象）

下記の時期に配布予定です。本学公式サイトから書類一式をダウンロードできます。

<https://www.tuat.ac.jp/international/dormitories/>

- ・単身室 令和8年2月頃
- ・夫婦室・家族室 令和7年12月頃

○入寮申込期限

入居者募集要項にてお知らせします。

○担当窓口

東京農工大学学務部学務課学生支援係

TEL : 042-367-5932 FAX : 042-367-5557 E-mail : gakryo@m2.tuat.ac.jp